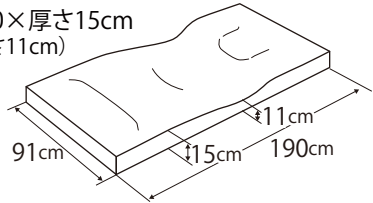
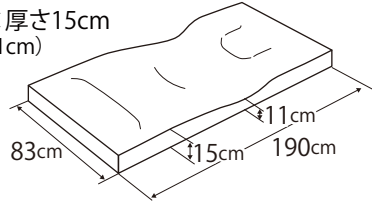


●仕 様

品 名		ナーセントコンタ 防水タイプ	
品 番		91cm幅	83cm幅
サイズ		NCM-91 幅91×長さ190×厚さ15cm (3D層を除く厚さ11cm) 	NCM-83 幅83×長さ190×厚さ15cm (3D層を除く厚さ11cm) 
重 量		8.7kg	7.8kg
JANコード		4560232695314	4560232695321
TAISコード		00149-000061	00149-000060
適応体重		～80kg	
構造／硬さ		不定形／かため(130ニュートン)	
材 質	外カバー	上・側面：ポリウレタンフィルムラミネート加工布、裏面：ポリエステル、ねすわりガイド：ターボリン	
	内カバー	ポリエステル100%	
	中 材	1層目：高伸長ウレタンフォーム、2層目：通気ウレタンフォーム、3層目・3D層：高硬度ウレタンフォーム	

●手入れの方法

外カバー (防水)	洗 浄	●表面や側面の汚れ(便・血液等)を取り除き、水・ぬるま湯または薄めた中性洗剤を染み込ませた柔らかい布で清拭してください。その後、洗浄成分が残らないように水を浸した布で拭き上げて、十分に乾燥させてください。 ●洗濯する場合は、ねすわりガイドを取り外してから、中性洗剤でつけ置き洗いをして、日陰干しで十分乾燥させてください。ねすわりガイドは、中性洗剤で清拭してください。 △脱水機・タンブラー乾燥機は使用しないでください。 △漂白剤は使用しないでください。 △ドライクリーニング、オートクレーブは使用しないでください。
	消 毒	●下記の薬品を指定の濃度を守って、カバーの表面や側面を清拭してください。 △カバーの裏面や、中材に薬品がかからないように注意してください。 ・消毒用エタノール 76.9～81.4% ・次亜塩素酸ナトリウム 0.1～0.5% ・ポリヘキサメチレンピクアナイド 0.5% ※製品ロゴの印刷面を清拭した際に、色落ちする場合がありますが、品質上問題はございません。
内カバー	洗 浄	●洗濯ネットに入れ、中性洗剤を使用して洗濯機の弱流で洗ってください。 乾燥は日陰干しで行ってください。
中材(マットレス)	洗 浄	●中材は洗浄に対応していません。 ●湿気でカビが発生する可能性があるため、定期的にカバーを取外して日陰干しをしてください。 ※業務用機械(マットレス洗浄機)を使用される場合は、弊社(TEL:086-200-1550)までお問い合わせください。
	消 毒	●加熱消毒装置を使用する場合は、平置きの状態または、立てた状態で曲げずに装置へ入れてください。 温度設定は《80℃》に設定してください。 △オートクレーブ滅菌機やオゾン殺菌器などは使用しないでください。中材が破損・変質する恐れがあります。
保管方法		●汚れを取り除いてから、よく乾燥させて保管してください。 ●高温、多湿、直射日光の当たる場所では保管しないでください。変形や変色の原因となります。 ●重量物を乗せた状態で保管しないでください。ヘタリや変形の原因となります。



本 社 / 〒702-8004 岡山県岡山市中区江並 100-7 TEL：086-200-1550 FAX：086-200-1553
ホームページ <https://www.nasent.net>

品質向上のため、お断りなく仕様を変更することがありますのでご了承ください。

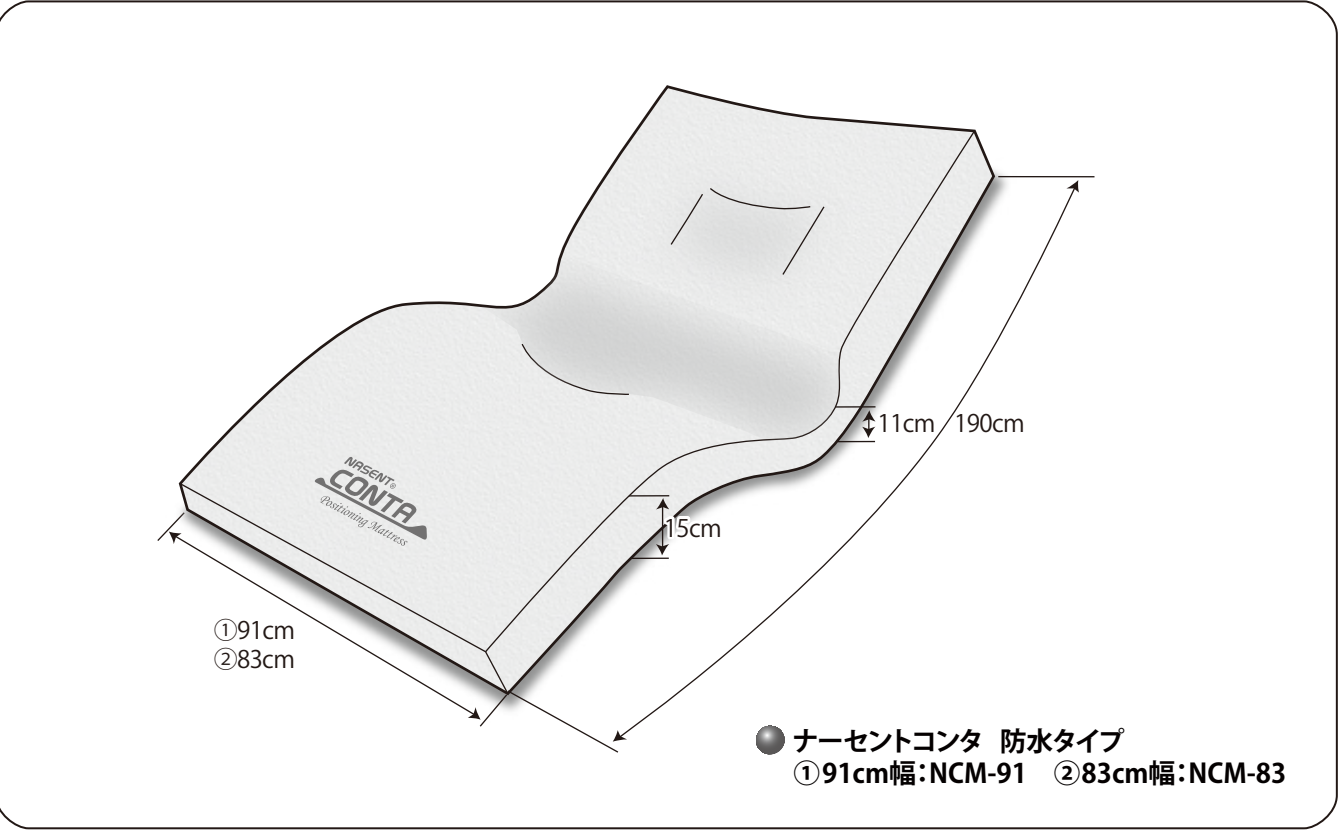
3D フォームで姿勢保持と体圧分散を両立

ナーセント®コンタ (防水タイプ)

取扱説明書

このたびは、ナーセントコンタをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
この「取扱説明書」には、ナーセントコンタを正しく安全にお使いいただくための注意事項を記載しています。

- 正しくお使いいただくために、ご使用前に必ずよくお読みください。
- 必要なときに読めるように大切に保管してください。
- 床ずれができている方やしやすい方が初めてご使用になる場合は、医師や看護師、PT、OT などの専門家にご相談ください。
- 使用中に異常を感じたり不安を感じた場合には、使用を中止し専門家にご相談ください。



注意事項は、誤った取り扱いをすることによって生じることが想定される内容を、危害や損害の大きさや切迫の程度に応じて「警告」と「注意」の二つに区分しています。
いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。
絵表示についての詳しい説明は下記のとおりです。内容をよく理解してから、本文をお読みください。

 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人命にかかわる怪我や、重症を負う可能性が想定されている内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容を示しています。



!! 警告

マットレスの端に座らせるときは、介護者が身体を支えて必ずマットレスの平坦部に座らせるよう介助してください。
・裏面サポート部材がある場所に座ると、姿勢が斜めになりベッドから転倒・転落してけがをする恐れがあります。

心臓マッサージなど硬い床の上が適している処置は、行わないでください。
・このマットレスは、身体を広く柔らかく支えて保持するのが特徴なので、処置の効果が発揮されない場合があります。

マットレスをベッドに置くと、外カバーのロゴマークを表面の足側（フットボード側）にして、向きを正しく設置してください。
・マットレスの体圧分散性が損なわれて皮膚が損傷を受けたり、姿勢が崩れて転倒・転落する恐れがあります。

マットレスの上に敷布団や2枚以上重ねた敷物を敷かないでください。
・敷布団や敷物などがずれて、転倒・転落し怪我をする恐れや、マットレスの体圧分散性が損なわれる恐れがあります。

カバーや中材（ウレタンフォームマットレス）が汚れた場合、直ちに拭きとってください。
・すぐに拭き取らないで、汚れ（便、血液等）が付着したまま使用を続けると、感染症を引き起こす原因になります。

火気類や温度の高いものに近づけすぎないでください。
・暖房器具などを近づけすぎると、変形、変質、発火などの原因になります。

必ずベッドにサイドレールを取り付けて使用してください。
・サイドレールを使用しない場合、ベッドから転落する恐れがあります。

! 注意

床ずれ防止を目的にご使用になる場合は、以下の点に注意してください。
・このマットレスは、床ずれ防止用寝具ですが、体位変換が不要になるものではありません。
・床ずれ防止には、マットレスだけではなく全身的な管理が必要です。必ず医師など専門家にご相談の上、ご使用ください。

マットレスは、ベッドの幅・長さに合わせてものをご使用ください。
・適切なサイズを使用しない場合、ベッドとマットレスの間に危険な隙間ができて、けがをする恐れがあります。

マットレスを使って人やものを移動させないでください。
・カバーや本体が破損したり、人が転落してけがをする恐れがあります。

お客様による修理・改造はしないでください。
・本来の体圧分散性が損なわれるだけでなく、思わぬけがや破損の原因となります。

本体（ウレタンフォーム）にヘタリや接着部の剥がれが見られた場合、マットレスを交換してください。
・交換せずに使用を続けると本来の体圧分散性を発揮できず、けがをする恐れがあります。

● 特長と名称

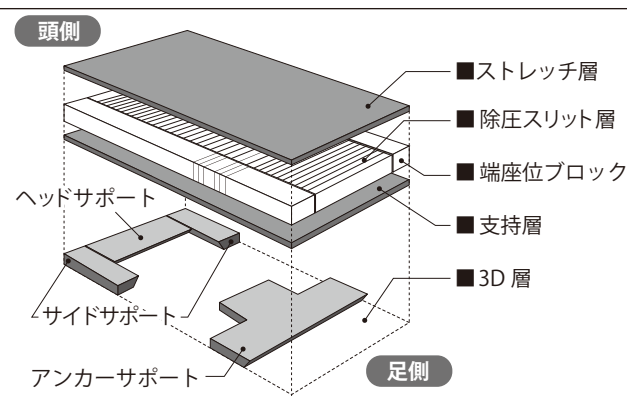
「足側」表示

マットレスの向きを示しています。カバーを取り付けるときは、必ず中材の刻印とカバーの品質表示タグの「足側」を確認して装着してください。

ねすわりガイド

ベッドに座る位置と寝る位置の目安を示しています。シートで隠れないようにマットレスとガイドの間にシートを挟み込むことができます。ベッドから乗り降りする側に取り付けてください。

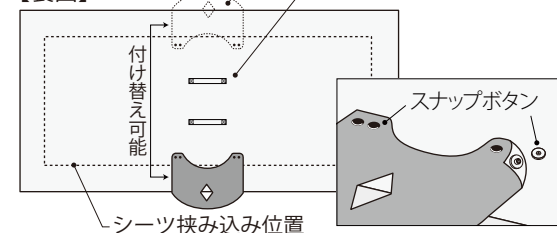
【中材（ウレタンフォームマットレス）】



品質表示タグ

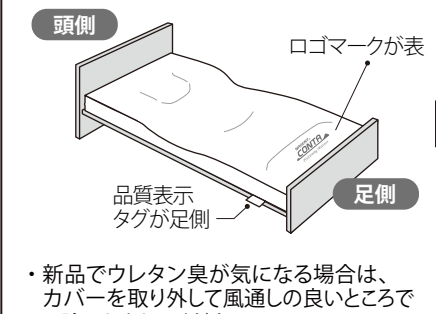


【裏面】



● 設置方法（ベッドへの設置・シートのかけ方）

① 外カバーの表示を参考に、マットレスの向き（表裏、頭・足側）を確認してからベッドに正しく敷いてください。

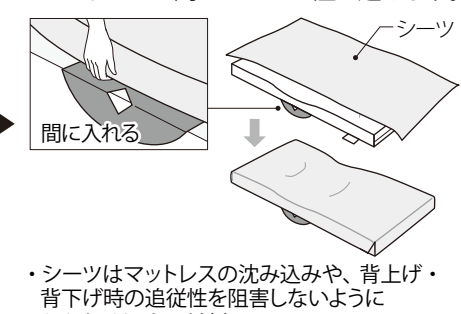


・新品でウレタン臭が気になる場合は、カバーを取り外して風通しの良いところで日陰干しをしてください。

② ベッドから乗り降りする側にねすわりガイドを取り付けます。取付は、マットレスカバー裏面のスナップボタンで行います。



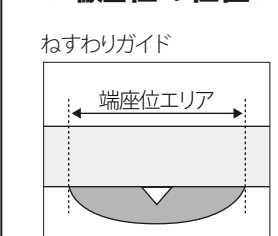
③ マットレスの表・側面を市販のシートで覆います。この時、ねすわりガイドが外から見えるように、ねすわりガイドとマットレスの間にシートを差し込みます。



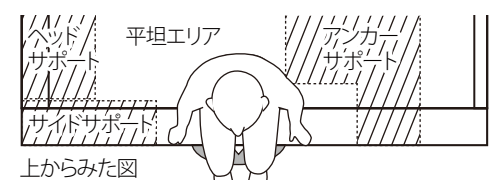
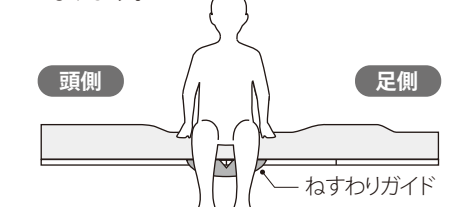
・シートはマットレスの沈み込みや、背上げ・背下げ時の追従性を阻害しないようにふんわりかけてください。

● 使用方法

< 端座位の位置 >



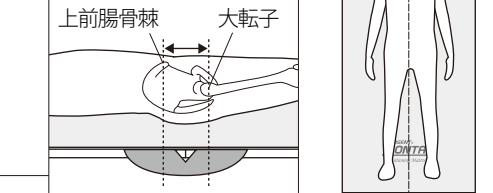
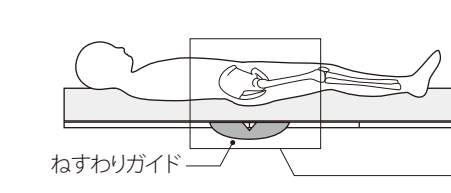
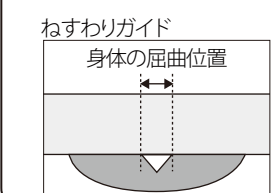
① ねすわりガイドの幅を目安に端座位になります。



・各サポート部の上に座るとバランスを崩す危険性があります。
・座位バランスが不安定な方は、平坦エリアに座るように誘導して必ず介助者が支えてください。

< 寝位置の合わせ方 >

① 身体の屈曲位置を確認します。（上前腸骨棘と大転子の間を目安に）
② 身体の屈曲位置とねすわりガイドの▽部が重なるように寝位置を調整します。
③ マットレス幅の中心に寝るようにしてください。



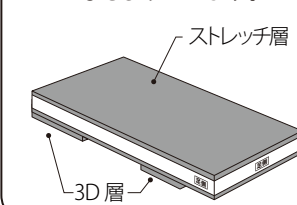
< ポジショニングクッションとの併用例 >



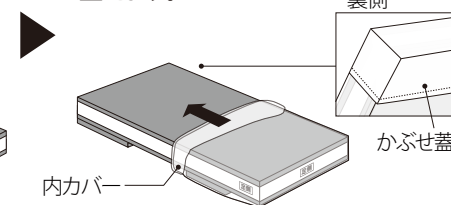
・変形拘縮等のため、身体がマットレスに沿わない場合は、ポジショニングクッションや、ベッドの背上げ・膝上げ機構で対応してください。
・汗を多くかかれる方が使用する場合は、空調管理を十分に行ってください。

< 内・外カバーのかけ方（洗濯等でカバーを取り外した時） >

① マットレスのストレッチ層が上側、3D層が下側になるようにします。



② 中材の足側から、内カバーを頭側までかけていき、かぶせ蓋を裏側に回して整えます。



③ 外カバーのロゴマークを表側にして、ファスナーを全開にします。外カバーと中材の足側表示を確認してから、カバーに中材を入れてファスナーを閉じます。

